

## ・参加企業全体でのミーティングとその実施状況

### 1. 概要

参加企業は、「三重県型 CO<sub>2</sub> 排出量取引制度提案事業打ち合わせ会議」と題して 2002 年 9 月から 12 月にかけて、計 7 回ミーティングを行った。

原則として、各回とも、三重県における温暖化対策の各施策と GHG 関連の個別テーマについて、事務局よりそれぞれ報告を行い、その後、各回とも質疑応答を行う形で実施した。

検討事項としては、当初は、並行して実施する各参加企業の GHG プロフィール作成のため参加企業のインベントリ（ ）作成に重点をおき、GHG 排出量の把握方法に関連するテーマを多く取り扱った。また中期以降は、シミュレーションの前提条件として排出量取引制度構築時にとくに問題となる事項や、シミュレーション実施に際しての注意事項について、積極的に意見交換を行った。各回における主な検討事項を以下に示す。

インベントリ...inventory。排出量目録。

### 2. 各回の検討事項

#### 第 1 回(2002 年 9 月 5 日実施)

- ・本事業の進め方について
- ・排出量取引について
- ・三重県の森林吸収について
- ・今後の進め方について

#### 第 2 回(2002 年 10 月 2 日実施)

- ・本事業の進め方について
- ・政府における排出量取引に関する最近の動向
- ・GHG プロトコルの概説と質疑応答

#### 第 3 回(2002 年 10 月 11 日実施)

- ・三重県のエネルギー施策について
- ・GHG プロトコルの詳説

#### 第 4 回(2002 年 10 月 24 日実施)

- ・三重県の RDF 発電について
- ・英国の排出権取引制度
- ・三重県型 CO<sub>2</sub> 排出量取引制度の考え方について
- ・GHG 排出プロフィールの作成について

**第5回(2002年11月13日実施)**

- ・三重県における地球温暖化防止に向けた市民の取り組みについて
- ・京都メカニズムの基礎知識

**第6回(2002年11月22日実施)**

- ・三重県の交通政策の取り組み  
バスロケーションシステムの導入について  
ノーマイカーデー運動について
- ・内部削減メニューについて
- ・海外及び国内先進企業の取り組み事例について
- ・ディスカッション～削減目標の設定方法、クレジット化の対象範囲

**第7回(2002年12月13日実施)**

- ・シミュレーションの概要(デモンストレーション、操作説明)
- ・シミュレーションの前提条件についてのディスカッション  
(基準年の設定、目標設定の方法、バウンダリ、クレジットの創出等)

写真2 第7回打ち合わせ会議風景



**第8回(2003年2月26日実施)**

- ・本事業報告書原案説明
- ・報告書・本事業についての意見交換

**第9回(2003年3月7日実施)**

- ・本事業報告書案最終説明
- ・報告書・本事業についての意見交換

### 3. ミーティングと効果

参加当初は、不慣れな専門用語への戸惑いが一部の参加者に見られたが、中盤以降、これらも解消されたように見受けられた。質疑応答においては、GHG 排出量の把握に関する疑問点などが、また中盤以降は、シミュレーションの前提条件として、削減目標の設定などについて多く議論が費やされた。

制度提案自体も、この場での発言から生まれたものが多く、また、結果的に試案へ反映はされなかったものの非常に示唆に富む意見も多かった。実務を知る現場担当者の問題意識から生まれる提言も多く、行政と参加企業との双方の相互理解にも有用な場となったと考えられる。

今後の制度構築の議論に当たっても、これらの質疑応答事項は注意すべきポイントとなることが考えられる。よって、本報告書内で、それぞれ該当する箇所へ主な質疑応答内容を記述していくこととする。